

答え合わせ・解説

問1	答え 1 イエス	イエスは、神の前ではすべての人が平等であるとし、神への愛だけでなく、互いに愛し合う「隣人愛」を説きました。その教えは、社会的に弱い立場にある人々からも広く支持されました。しかし、当時の支配層やユダヤ教の指導者と対立し、最後には十字架にかけられて処刑されました。
問2	答え 2 メッカ	商業活動の中でさまざまな価値観に触れたムハンマドは、メッカでイスラム教を説き始めました。しかし、既存の偶像崇拝を否定したため、有力者から弾圧を受けることとなります。その後、ムハンマドは拠点をメディナへ移して勢力を蓄え、再びメッカを無血開城して聖地と決めました。
問3	答え 1 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問4	答え 1 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問5	答え 1 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問6	答え 4 スペイン人	スペイン人のフランシスコ・ピサロが少数の兵を率いてインカ帝国に上陸しました。インカ帝国は当時、内乱や疫病の影響で弱体化しており、馬や鉄の武器、火器を用いたスペイン人の軍勢に対抗することができませんでした。1533年に皇帝アタワルパが処刑され、インカ帝国は事実上の滅亡を迎えました。
問7	答え 1 打製石器	打製石器は、黒曜石やサヌカイトなどの石を打ち割って鋭い刃を作った道具です。主に動物を狩るための槍の先や、皮をはぐためのナイフとして利用されました。この時代の生活は自然の恵みに頼る不安定なものでしたが、これらの道具が効率的な狩りを可能にしました。
問8	答え 3 シャカ	シャカは釈迦族の王子として生まれましたが、人生の苦悩を解決するために出家し、厳しい修行の末に真理を見いだして悟りを開きました。その後、身分に関係なく誰にでも教えを説き、慈悲の心を持つことの重要性を強調しました。
問9	答え 2 万里の長城	秦の始皇帝が各地にあった防壁をつないだのが始まりとされ、漢の時代にさらなる改修・整備が進められました。のろしを上げる施設を備え、迅速に情報を伝える仕組みも整えられていました。
問10	答え 4 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問11	答え 3 旧石器時代	この時代の日本列島では、人々は獲物を追いかけたり、木の実を採集したりして移動しながら生活していました。岩宿遺跡の発見により、この時代の日本に人類が確実に暮らしていたことが立証されました。
問12	答え 1 楔形文字	葦のペンを粘土に押し付けると三角形の跡がつくため、それが「くさび」の形に見えることからこの名がつけられました。
問13	答え 4 粘土板	この地域で豊富にとれる粘土を平らな板状にし、まだ柔らかいうちに葦（あし）の茎を削ったペンで文字を刻みました。乾燥または焼成することで硬くなり、長期間保存が可能な記録媒体として、行政や商業の取引記録などに広く活用されました。
問14	答え 1 ファラオ	ファラオは古代エジプトの王の称号であり、政治の最高責任者であると同時に、神々の化身として崇拝される宗教的指導者でもありました。彼らの死後は永遠の命を得ると信じられ、その威厳を示すために巨大な墓であるピラミッドが建設されました。
問15	答え 3 漢字	殷の時代に使われた「甲骨文字」は、後の時代に書写しやすい形へと変化しました。これが中国大陸で発展し、「漢字」として定着しました。漢字は形や音だけでなく、意味も伝えることができる優れた文字体系であり、東アジア全域に広まりました。
問16	答え 4 新約聖書	新約聖書は、イエスの生涯を記した「福音書」を中心に、弟子の使徒たちが書き残した書簡や、世界の終末を預言した書物などで構成されています。信者たちにとっての基本的な道徳や、信仰生活の規範がここに示されています。